

ねずみが住みにくい環境づくり

冬は特にねずみが侵入しやすい季節です。

ねずみが住みにくい環境を整え、快適な生活を送りましょう。

区役所衛生課では、ねずみが住みにくい環境づくりに関する御相談を受け付けております。具体的な対策内容を記載したリーフレットの配布やねずみかご等の貸し出し（数に限りがあります）も行っています。

※殺鼠剤の配布は現在行っておりません。



ねずみを住みにくくする 3つの対策



対策1 えさ(餌)をなくす

- 食べ物を放置すると、ねずみのえさになります。
戸棚や密封容器に入れて保管しましょう。
- 供物、生ごみ、ペットフード、固形石けん等も、ねずみは狙っています。



出しっぱなしにしない！

対策2 整理整頓

- 巣材として、衣類、ビニール、紙くず等を利用します。
放置せず屋内外の整理整頓をしましょう。

この大きさでも
通り抜けられます！

対策3 侵入口をふさぐ

- ドアの隙間、通風口、戸袋、換気扇等 わずかな隙間からも自由に入れることができます。
ねずみの出入りしそうな隙間はふさぎましょう。
- 金網、金たわし、パテ等は、「隙間ふさぎ」の材料として有効です。



500円硬貨
(直径26mm 実物大)

ねずみに関する相談・問合わせ先（平日 8時30分～12時、13時～17時）

川崎 区役所衛生課	044-201-3223	宮前 区役所衛生課	044-856-3265
幸 区役所衛生課	044-556-6682	多摩 区役所衛生課	044-935-3310
中原 区役所衛生課	044-744-3280	麻生 区役所衛生課	044-965-5163
高津 区役所衛生課	044-861-3321		

なお、市では、職員が施設やご家庭に伺って、実際に防除作業や駆除作業を行うことはしておりません。ねずみの駆除等の業者依頼が必要な場合には、公益社団法人神奈川県ペストコントロール協会（045-681-8585）を案内しています。

～ねずみの種類～

種類	外観	体長	生息場所	運動能力	警戒心
ドブネズミ		22~26 cm	床下、地下、下水周辺など	高いところや綱渡りは苦手だが、穴掘りと泳ぎが得意。	あまり強くない
クマネズミ		15~20 cm	屋内、天井裏、壁内など (寒さに弱い)	電線を伝ったり、垂直に登り下りすることが得意。	非常に強い

～点検方法とポイント～

ねずみは餌や繁殖しやすい環境を求め、屋内へ侵入します。小さな糞や黒光りする跡を見かけませんか？ねずみが侵入できる場所がないか点検し、対策をしましょう！

準備するもの



手鏡、懐中電灯などを使って、糞や足音などの気配があった場所から「出入口」を推測していきます（例：和室→鴨居、床の間→台所→流しの配管まわり）。のぞきにくい場所は、デジタルカメラで撮影した画像を拡大して確認するといいでしょう。

